

凡例 ① 所在地 ② 申請者 ③ 階数 ④ 住戸数 ⑤ タイプ



ソフト+認定

ディアパークスグランサウスコート



基本情報

- ① 港北区綱島西五丁目
- ② ディアパークスグランサウスコート管理組合
- ③ 地上7階
- ④ 128戸
- ⑤ 既存・分譲

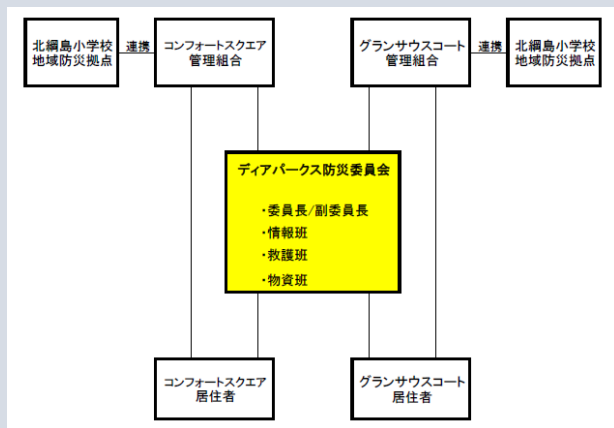
ソフト+認定の概要

【防災組織】

隣接するディアパークスコンフォートスクエアと合同で、管理組合理事会の諮問機関として防災委員会を組織し、災害時の対応の準備等を実施

前年度の役員が現年度の役員をサポートすることで組織の継続性を維持する体制を整備

災害時は、防災委員会のメンバーを中心に、震度5強以上の地震や風水災害等発生時に、災害対策本部を立ち上げ



▲防災委員会組織図

【防災マニュアル】

在宅避難を念頭に備蓄、災害時の行動規範及び災害対策本部の活動手順等をまとめたマニュアルを作成

また、居住者と防災委員が災害時の初動に実施すべき行動を初動をまとめた初動対応表を作成

大規模な地震（震度5強以上）発生後の居住者と防災委員の初動対応

活動	活動内容	担当				工程表
		防災委員	居住者	管理	支援	
A. 居住者の初動対応						
1. 身の安全の確認	揺れが止んだら、テーブルの下など安全な場所で待機し揺れが止まるまで待機する エレベーターは使用しない 揺れが強い場合はガラスの破損を可能性があるため、ガラスから離れる					
2. 火元の確認	揺れが止んだら直ちに確認出来る火元の確認					
3. 災害確認ステッカーの表示	電力復旧後に元の状態になるまで「電力復旧ステッカー」を貼る 電力が復旧しない場合は「停電のお知らせ」を貼る 表示はエレベーターの表示も確認する 表示はエレベーターの表示も確認する					
4. 避難場所へ誘導する避難カードの記入	避難場所へ誘導する避難カードの記入					
B. 防災委員の初動対応						
1. 防災委員はディアパークスのフロアローに集合（エレベーターは使用しない）	防災委員は自宅の安全確認後、ディアパークスのフロアローに集合する 集合場所は、エレベーターは使用しない					
2. 災害対策本部を立ち上げる	災害対策本部を立ち上げる 防災委員は、エレベーター、エレベーター、エレベーターを閉鎖する エレベーターを閉鎖し、エレベーターを閉鎖する エレベーターを閉鎖し、エレベーターを閉鎖する					
3. 避難者にあらかじめ	避難者にあらかじめ エレベーターを閉鎖し、エレベーターを閉鎖する エレベーターを閉鎖し、エレベーターを閉鎖する					

▲初動対応表

【防災訓練】

災害対策本部の立ち上げ訓練、安否確認訓練を実施（令和6年度実施内容）

【飲料水等の備蓄】

飲料水、食料については7日から10日分、携帯トイレは7日分を各家庭内で備蓄

【地域との協力体制】

北綱島小学校地域防災拠点と協議を行い、避難の長期化が見込まれる場合は、避難者情報を収集、地域防災拠点へ提出及び避難物資の一括受取を行い、サテライト（在宅避難所）として自主運営



▲発電機作動訓練